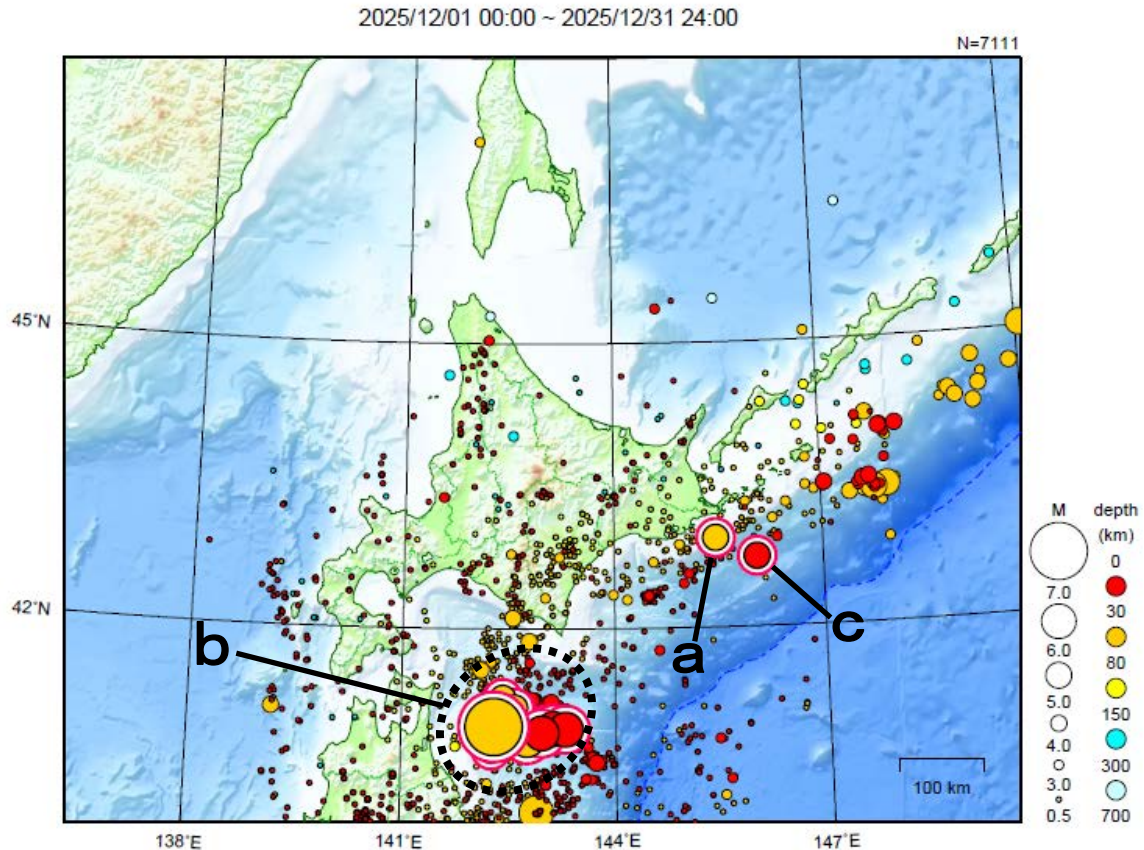


○北海道地方の地震活動

図5 北海道地方の震央分布図（2025年12月1日～12月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使

〔概況〕

12月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は57回（11月は27回）であった。

12月中の主な地震活動は次のとおりである。

- a 2日19時03分に釧路沖の深さ45kmでM5.2の地震が発生し、北海道釧路・根室地方で震度4を観測したほか、北海道及び青森県で震度3～1を観測した（p.6、10参照）。

情報発表に用いた震央地名は〔根室半島南東沖〕である。

- b 8日23時15分に青森県東方沖の深さ54kmでM7.5の地震が発生し、青森県八戸市で震度6強を観測したほか、北海道から近畿地方にかけて震度6弱～1を観測した。また、青森県三八上北で長周期地震動階級3を観測したほか、北海道から関東地方にかけて及び新潟県で長周期地震動階級2～1を観測した。この地震により、北海道から東北地方にかけての太平洋沿岸を中心に津波を観測した。12日11時44分に青森県東方沖の深さ17kmでM6.9の地震が発生し、北海道及び東北地方で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した。また、秋田県内陸北部で長周期地震動階級2を観測したほか、北海道から東北地方にかけて長周期地震動階級1を観測した。この地震により、北海道と青森県の太平洋沿岸で津波を観測した。

北海道地方では、8日の地震により函館市で震度5強を観測したほか、浦河^{（注1）}で50cm^{（注2）}、十勝港で30cm^{（注2）}などの津波を観測した。また、12日の地震により北海道渡島地方および胆振・日高地方で震度4を観測したほか、えりも町庶野で0.2m^{（注3）}の津波を観測した。これらの地震により、北海道地方で、負傷者11人、住家一部破損2棟などの被害が生じた（2025年12月16日15時00分現在、総務省消防庁による）（p.69～130参照）。

- c 20日21時30分に根室半島南東沖の深さ15kmでM5.4の地震が発生し、北海道根室市と標津町で震度3を観測したほか、北海道釧路・根室地方及び網走地方で震度2～1を観測した（p.11参照）。

（注1）国土交通省港湾局の観測施設。

（注2）観測値は後日の精査により変更される場合がある。

（注3）巨大津波観測計により観測されたことを示す（観測単位は0.1m）。